



発行責任者 石橋明彦  
 編集責任者 藤原忠興  
 発行所 高津区子ども会連合会  
 事務局 高津区久地4-27-14  
 TEL 090-2663-6121  
 debukazu3584@gmail.com



## 高津区子ども会連合会広報誌

### ご挨拶

高津区子ども会連合会 会長 石橋 明彦

令和5年度は、新型コロナウイルスが収まり、行事が一気に復活した一年でした。コロナ禍でも、できる活動は続けてきた子ども会ですが、区民祭や子どもフェアなど大きな行事では、プランクの影響があり予想以上の苦勞もありました。しかし、子どもたちが行事に数多く参加し、交流し、経験や学びを深めてくれたことは大きな喜びであり、励みになりました。活動にご協力くださいました皆様にあらためてお礼を申し上げます。

2024年は、1月1日の能登半島地震(M7.6)の辛いニュースから始まりました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。地震後、単会で支援の募金をしたり、区行事の折に募金を呼びかけた役員もいました。また、当会鈴木相談役は3月末に現地でボランティア活動をされました。皆さんも、能登の子どもたちのために「自分ができること」を考えてみましょう。令和6年度は、川崎市市制100年でさまざまな記念行事が計画され、皆さんの活躍の場も広がります。被災された方々にも「元気」を届けられるような一年にしたいと思っています。よろしくお祈りします。



#### 【避難所支援の報告】

私は3月29日～4月1日に、輪島市町野町の避難所である、東陽中学校体育館にボランティアとして参加してきました。川崎市から車で深夜に出発。陸路で9時間かけて現地入りしました。

避難所では食糧の分配や補給物資の配布も行ったほか、3ヶ月にわたった川崎市職員による支援の撤収作業に携わりました。現地はまだまだ支援が必要な状況で、4月以降はYMCAやピースポートなど民間団体による支援に替わるとのことです。(鈴木哲朗相談役)



いたる所で倒壊した家々はそのまま、カメラを向けるのもはばかれる惨状に言葉がありませんでした。

#### 【被災地へ思いを届ける】

愛ある料理家の私が考えた支援の形は、「ぬか漬けのゆで卵」を美味しく食べてもらって、その代金を募金にすることでした。おかげさまでたくさんの方にご賛同いただき、4月10日に「ほくりく未来基金」(<https://saigai.site/home/07saigai/>)さんを通じて募金しました。ありがとうございました♪



(工藤美恵子会計)

### 表彰報告

受賞された皆様、誠におめでとうございます。長年の功績が認められ、栄えある受賞をされたこと、心から喜ばしく思っております。心より喜び申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈り致します。

#### 【第56回 全国子ども会育成中央会議・研究大会】

令和5年10月27日～29日 京王プラザホテル札幌

- ・藤原 忠興さん(副会長)



川崎の子どもたちと活動して35年。子どもたちの笑顔が私の元気の源です。81歳、まだまだ頑張ります！ありがとうございました。

#### 【神奈川県青少年育成活動推進者表彰】

- ・川辺 一也さん(久地第三町会子ども会)

推薦いただきありがとうございました。子ども会活動は私一人で続けられる事ではありません。この場をお借りして、いつも活動を支えてくださっている町会、単会、少年野球関係者の方々、また、地区や区の子ども会関係の方々にお礼を申し上げます。

#### 【令和5年度 青少年健全育成功労者表彰市長表彰】

- ・島尻 悟さん(北見方町会子ども会)
- ・保科 卓也さん(千年新町子ども会)



ありがとうございました！  
また頑張ります！！

### 区内こ文4館の運営法人が変わりました！

地域の子どもの活動拠点である「こども文化センター」7館のうち、上作延、高津、二子、東高津こ文の運営が、2024年4月1日から「株式会社 理研キッズ」に変わりました。梶が谷、末長、子母口の3館は公益財団法人かわさき市民活動センターの運営です。

高津区子ども会連合会では、これまで同様「こども文化センター」と協力して活動していきます。よろしくお祈りします。





## 第33回 高津区子どもフェア

朝から小雨が降り、開催が危ぶまれましたが、何とか雨が上がり少しずつ来場者が増えてきました。大人気のコマや凧揚げなどの昔遊びの他、モルックやカーリングなど親子で楽しめるブース、パトカーや消防車乗車には行列も。初の試みは、東高津中学校「尽東団」による応援パフォーマンスや川崎市立橋高校バレーボール部員によるバレー体験会。前日に春高バレーボール大会出場を決めたお姉さん、お兄さんに、ボールを触ることから最後はジャンプしてアタックを打つまでを教えてもらいました。参加者からは「またバレーをやりたい」「バレーっておもしろい」といった声が聞かれました。熱い応援をしてくれた中学生、楽しく指導してくれた高校生の皆さん、ご協力ありがとうございました。

多摩川河川敷 参加者 400名



## 令和5年 秋の火災予防ポスター表彰式

2023年10月22日、丸井ファミリー溝口エントランスにて表彰式が行われました。消防音楽隊の「見よ、勇者は帰る」の生演奏が響く中、賞状を手にした皆さんの表情はとても誇らしげでした。

署長賞の作品はポスター化され、一年間高津区内の各所と、東急バスの車内に掲示されました。遊佐さんの作品は「火事になったらまず何をするか」、磯野さんの作品は「火事によって、どんなにツライ気持ちになるか」という「行動」と「心」の面から注意を呼びかけてくれるものでした。

なお、春の火災予防週間に合わせ、4月20日から城南信用金庫溝ノ口支店にて「火災予防ポスター」の展示をしています。

- ☆高津消防署長賞：遊佐帆乃夏さん（下作延中央） 磯野 希帆さん（新作第五）
- ☆高津防火協会会長賞：中野 柚さん（下作延第一） 高橋 瑛さん（東末長）
- ☆高津区 長 賞：新垣 沙希さん（下作延中央） 高橋 慶さん（東末長）



## 高津地区少年消防クラブ（後期）活動



1年間の活動から学んだ「防火の心構え」を友だちや家族の皆さんに伝えて「火の用心」を広めていってほしい。 小金澤署長

限られた回数の活動でしたが、地域の安全と安心を守る一員として成長してくれまして！ 仲松みなみ署員

## 2023年度 第57回 高津地区・橋地区 作品展

【高津地区】最優秀賞（書道中学は優秀賞）・高津区子連会長賞の5作品／応募総数97点

書道 小学生の部  
武井咲月さん（小4）  
上作延町会子ども会

紙に出来るだけ大きく、バランス良く書くように気をつけました。「温」の字だけが大きくなってしまい、バランスが難しかったのと、「心」の字がうまく書けず難しかったです。太い筆で思い切って書くことが出来て良かったと思います。最優秀賞がもらえてびっくりしましたが、とてもうれしいです。

書道 中学生の部  
三田桃子さん（中3）  
下作延第一町内会子ども会

今回優秀賞を頂き、とても光栄に思います。応募できるのは今年が最後だったため、紙いばいに力強く、且つ品のある字を書けるよう取り組みました。今年は受験期と重なってしまったのですが、このような素晴らしい賞を頂くことが出来たのは、たくさんの支えがあったからだと思えます。この支えを今後大切にしていきたいです。

島村亮成さん（小4）  
久地第三町会  
「光る お父さん」

応募作品 97 点を 1/20～26 まで高津市民館 11 階ウォールギャラリーに展示後、1/28、高津区役所にて 29 作品の表彰を行いました。さらにその中から 2 作品が、川崎市市制 100 年記念高津区長特別表彰（三田桃子さん、島村亮成さん）に選ばれました。また、作品展事業に協賛いただきました城南信用金庫溝ノ口支店様、セレモニアグループ様から、受賞者に副賞が贈られました。作品講評では、書道審査校の下作延小の先生の「これからも心を込めて字を書くことを大切にしてほしい」、絵画他審査校の久本小の先生の「自分のあふれる思いが伝わるような作品づくりをしてほしい」というメッセージが紹介されました。ご応募くださった皆さん、運営にご協力くださった皆様、ありがとうございました。（須藤 高津地区文化広報委員長）

絵画 幼児の部  
松林結衣さん（6才） 上作延町会子ども会

「にんぎょがそとのせかいにいくところ」  
人魚をえらんだりゆうは、人魚がすきだからです。たいようのひかりにむかって、人魚がおよいでいるところをえがきました。こだわったところは、人魚のあしのいろをグラデーションにしたところです。お城のまわりにはえている、かいそうやうみのいきものたちもえがいて、うみのなかのせかいをひょうげんしました。

絵画 小中学生の部  
森川香乃さん（小2） 北見方町会子ども会

「みかんがり名人」  
はじめてのみかんがりの思い出をかきました。注目してほしいところは、みかんの木のはっぱを遠くをうすくして近くをこくしたところと、木をクレヨンと絵のぐで本物みたいにかいたところと、ようぶくのぬい目を先にクレヨンでかいたところです。（第57回連盟作品展 優秀賞）

ちぎり絵  
柴田美耀さん（小3） 下作延第一町内会子ども会

「富士山と龍」  
すごくうれしかったです。りゅうをがんばって作ったから、作品が仕上がったときに達成感がありました。りゅうのひげとたてがみを細かくしました。目の部分も小さくて大変でした。色合いを考え、金と銀をちらしてかがやきを表現しました。紙を細かくちぎると、それを貼るのはとても大変でした。3～4日かかりました。

イラスト  
山代真愛さん（小6） 下作延第一町内会子ども会

「いちごみるくと甘い天使」  
今回、私の描いた絵が選ばれて嬉しいです。普段、iPadでデジタルイラストをメインに描いているため、今回の作品の様に水彩絵の具を使って描くことがあまりなく、良い経験となりました。全体の配色に気をつけたので、そこを見ていただくと嬉しいです。

【橋地区】

書道 小学生の部  
下野恵里子さん（小6）  
新作第五子ども会

書き初め大会には、これまで何度か挑戦してきましたが、会長賞を取ったのは今回が初めてで、とても嬉しく思っています。今回書いた作品は、今まで書いてきたものの中でも、とくに上手くできたと思っています。小学生最後に、この作品で会長賞をとれてよかったです。

ちぎり絵  
河村百音さん（小3） 末長中町子ども会

「コムローイ祭り」  
土は土らしく見えるように、こまかくしました。空はグラデーションになるようにがんばりました。色をさがして、たくさんちぎってはっていきのが、すごくたいへんでした。最優秀賞に選ばれてうれしいです。（第57回連盟作品展 最優秀賞）

1/7に書き初め体験会（於：橋小アリーナ）で書いた作品を含む応募作品 53 点の中から、入賞作品を 1/18～24 まで丸井・ノクティ 5、9階連絡通路に展示し、1/28に表彰式を行いました。審査は、書道は筆日和 堺 古游先生、絵画などは横浜美術大学、英理女子学院の先生にお願いしました。河村百音さんのちぎり絵は、連盟作品展で最優秀賞に輝き、三姉妹での同時入賞もすばしかったです。（保科 橋地区文化広報委員長）

- 《第57回作品展入賞者（上記以外）》
- 【ちぎり絵の部】・優秀 河村爽音さん（中2）末長中町 ・入選 河村鈴音さん（小6）末長中町 ・入選 新垣沙希さん（小5）下作延中央
  - 【絵画の部】・入選 猪田 凜さん（小4）上作延 ・入選 島村亮成さん（小4）久地第三 ・入選 菅澤晴人さん（小1）千年新町
  - ・入選 長澤果夏さん（中1）新作第五
  - 【イラストの部】・入選 佐々木小雪さん（小6）久地西町ドリーム
  - 【書道の部】・入選 武井咲月さん（小4）上作延

## 第72回両地区 羽根つき大会

1月28日（日）開催 高津地区：高津小学校 橋地区：子母口小学校  
（赤字は高津区から連盟羽根つき大会に出場した方です）

- 【高津地区成績】
- <個人の部>
  - ★女子1部（1～2年生）  
優 勝 中野 柚さん 1年（下作延第一）  
優 勝 中野 柚さん 1年（下作延第一）
  - ★女子2部（3～4年生）  
優 勝 畔柳 央果さん 3年（下作延第一）  
準優勝 中野 桜さん 3年（下作延第一）  
三 位 早坂 優杏さん 3年（下作延第一）
  - ★女子3部（5～6年生）  
優 勝 柴田 美柚さん 5年（下作延第一）  
準優勝 藤川 珠羽さん 6年（北見方）  
三 位 梶山 心花さん 6年（北見方）
  - ★男子1部（1～2年生）  
優 勝 猪岐 奏介さん 2年（下作延第一）  
準優勝 根本 康暉さん 1年（下作延第一）  
三 位 有吉 永寿さん 2年（下作延第一）
  - ★男子3部（5～6年生）  
優 勝 南雲 文さん 5年（北見方）  
準優勝 緒川 拓真さん 6年（下作延第一）  
三 位 梅内 尊弘さん 5年（下作延第一）
  - ★母の部  
優 勝 藤川 舞さん（北見方）  
準優勝 緒川三奈子さん（下作延第一）  
三 位 有吉 未希さん（下作延第一）
- 【橋地区成績】
- <団体の部>
  - ★小学生の部  
優 勝 子母口北  
準優勝 新作第一
  - ★母親の部  
優 勝 子母口北  
準優勝 千年
  - <個人の部>
  - ★女子1部（1～2年生）  
優 勝 中井川莉子さん（新作第一）  
準優勝 関山 乃蒼さん（新作第一）  
三 位 中屋 葵衣さん（子母口北）  
三 位 木村 奈緒さん（新作第五）
  - ★女子2部（3～4年生）  
優 勝 中井川芽生さん（新作第一）  
準優勝 鈴木 麗愛さん（子母口北）  
三 位 大渡 果音さん（明津）  
三 位 磯野 希帆さん（新作第五）
  - ★女子3部（5～6年生）  
優 勝 松本歩優莉さん（子母口北）  
準優勝 中屋 明莉さん（子母口北）  
三 位 中野 湊莉さん（蟹ヶ谷ひかり）  
三 位 森 陽葵さん（子母口北）
  - ★男子の部  
優 勝 中野 漢吉さん（蟹ヶ谷ひかり）  
優 勝 中野 漢吉さん（蟹ヶ谷ひかり）  
優 勝 石内 唯さん（新作第二）



## 【わたしたちの元気な呼びかけで火災予防！】

令和5年度も高津消防署の火災予防運動に両地区の子どもたちが広報カーのボイスメンバーとして参加しました。

- 秋の火災予防運動（2023年11/9～15）は、高津地区少年消防クラブ員 番匠莉緒さん 柏木優花ん 緒川拓真さん 笹子雅斗さん
- 年末特別警備（2023年12/20～31）は、橘地区子ども会連合会メンバー 芹田直衛さん 向井航太さん 神保愛良さん 佐竹真白さん
- 春の火災予防運動（2024年3/1～7）は、高津地区子ども会連合会メンバー 南雲丈さん 三田風葵さん 梅澤莉帆さん 岩川岳さん

## 橘地区 活動報告

### 【第51回 ドッチボール大会】 橘小学校 加々谷体育委員長

選手、応援の保護者を含め320人以上が集まり、熱い試合が繰り広げられました。高学年の部優勝は、末長町内会子ども会チーム！低学年の部優勝は、千年・千年新町合同子ども会チームでした！



### 【2023 工作教室】 橘出張所 子ども24人、大人7人参加 河野 橘地区副会長

紙すき、クリスマスや正月飾り、動物貯金箱、紙飛行機に缶バッチ作りと盛りだくさんの内容でした。

### 【こ文との共催事業：冬のお楽しみウォークラリー「たちばなをあるこう！」】 橘出張所・橘地区周辺 河野 橘地区副会長

子ども会活性化高津区推進事業として、橘地区でウォークラリーを行いました。末長・子母口・梶ヶ谷こ文から45名が参加。チームを作り、川崎にまつわるクイズを解きながら歩きました。橘出張所では「ストラックアウト」「わなげ」のゲームがあり、クイズの得点と合わせて優勝を競いました。運営にはジュニアリーダーが大活躍。優勝、準優勝の景品や選べる参加賞に参加した子どもたちは大喜びでした。



Q.ここはどこかわかるかな？  
A.千年にあるたちばな古代の丘緑地（歴史公園は、5月にオープン予定だよ）

### 【子どもリーダー研修会】 研修生25名

内山 橘地区子どもリーダー養成委員長

楽しい遊びや楽しい集いの持ち方を学び、遊びのリーダーとなってより活発に活動することを目的に、2023年度も10プログラムの研修を重ねました。3/17よみうりランドでの閉講式は楽しかったかな？また、次年度も多くの仲間と活動しましょう。

## 高津地区 活動報告

### 【坂戸 de サツマイモ掘り】 三富農園 下野毛子ども会育成会長 銭村敏史

自分が掘り出したサツマイモが料理にかわり、食べるところまでを、今日一日を通じて食育経験としました！幼稚園児の時に実施した芋掘り体験とはまた違った形で、達成感と共に記憶に刻まれたと思います。改めて、親子でこのような体験に参加でき良かったです！



### 【花火大会清掃】 多摩川河川敷 北見方子ども会育成会長 柏木良介

夜空を彩った花火大会翌日、早朝から北見方町会各団体（北見方町会役員、青年部、野球部、子ども会）総勢17名にて清掃を行いました。さまざまなゴミが落ちていた中、一番多かったのは打上げ花火の破片。また、タバコの吸い殻も多かったです。多摩川の美化活動に少し貢献できたと思います。



### 【第1回 モルック大会】 高津小学校 緒川体育委員長

56年続いたドッチボール大会に代わり、初めてのモルック大会を開催。低学年から大人まで一緒に楽しめるのがモルックの良さ！今回は9チームで競いました。優勝はブラックホール（下作延第一町内会子ども会）。チーム名もユニーク。準優勝はKitamikata Crew A（北見方子ども会）、3位はKitamikata Crew B（北見方子ども会）。次回はさらに多くの参加を期待しています。



### 【なかよし美術館に作品展示】 城南信用金庫溝ノ口支店

城南信用金庫溝ノ口支店内「なかよし美術館」に、高津地区の市子連作品展応募作品を3月6日～4月19日まで展示しました。五ノ井支店長から「作品展の表彰式に参加し、お子さんたちの素晴らしい作品をもっと多くの方に見て楽しんでいただきたい」と展示のご提案があり、約1ヶ月半にわたって展示させていただきました。溝ノ口支店の皆様には展示準備などのお手伝いもいただきました。ありがとうございました！



中央が五ノ井支店長



### 磯崎 孝行さんを偲ぶ（2024年3月8日ご逝去）

子ども会での活動は36年。いつも優しく子どもたちを見守る姿、トラックの荷台で軽やかに作業する姿、磯さん無しではできないことがたくさんありました。とても寂しいです。ありがとう…磯さん。

※写真は平成29年2月、指定都市連絡協議会の表彰式（活動年数29年）にて撮影。

磯さんが久地西町ドリームのみんまと植樹してくれた源平栂



### 編集後記

川崎市制100年！いったいどんな催しがあるんでしょうね。そして「全国都市緑化かわさきフェア」も開催されます。それらにちなんで、令和6年度作品展書道課題は、小学1、2年「かわさき」・小学3、4年「花いっぱい」・小学5、6年「夢を語る」・中学生「力強い前進」に決まりました。「みんなが主役の100周年」、思いっきり楽しみましょう！

（文化広報委員会）